

ほ におい 穂香タイムス<10月号>

北方四島交流センター（ニ・ホ・ロの最近の出来事）

「北方四島交流コンサートin根室」を開催！

10月3日、北方四島交流受入訪問団（団長 ナターリヤ・オシキナ）59名が来根しました。5日間にわたって、根室市・網走市などを訪問し、さまざまな交流事業を行い最終日には、北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）を会場に、北海道推進委員会主催による「北方四島交流コンサート in 根室」が開催され、友好の絆を深めました。



音楽を通じて相互理解を深めることを目的に行われたこのコンサートには、ロシア人訪問団をはじめ、根室市民、関係者約160人が参加。音楽にあわせて手拍子やステージ上でダンスを踊る一幕もみられるなど、ロシア人団員からも好評を得ていました。

コンサート会場では、出演団体の「根室ほほえみコーラス」と「根室混声合唱団クールエコー」が歌声を披露すると、ロシア人訪問団も飛び入りでステージに上がり、ロシアの歌や「ブルーライトヨコハマ」を歌い、会場を盛り上げ、コンサートの最後を飾る「イースト・ポイント・ジャズ・オーケストラ」の演奏では、会場全体が一つになって「恋のバカンス」「百万本のバラ」を合唱。コンサート終了後、会場中が大きな拍手に包まれました。



公明党 山口那津男代表 来館

公明党の山口那津男代表が10月8日来根し、納沙布岬から歯舞群島などを視察しました。

二・ホ・ロでは地元関係団体や元島民らと懇談を行い、山口代表は北方領土を取り巻く環境は変わりつつあるとの認識を示した上で「この機運を北方領土問題の解決につなげられるよう、政府与党としての役割を果たしたい。」と、決意が述べられました。



現在、二・ホ・ロで実施中のキャップアートにも快くご協力いただきました。ありがとうございます。

滋賀県民会議 現地観察団の皆さん。

10月16日、滋賀県民会議（団長 宇賀 武 県議会議長）北方領土現地観察団30名が二・ホ・ロを視察しました。

二・ホ・ロでは、元島民（歯舞群島 多楽島出身）の河田弘登志さんからの島での生活や四島の歴史的経緯をお話していただいた後、館内を見学しました。



滋賀県民会議は、これまで熱心な返還運動が続けられており、運動を拡大し、より効果的な返還運動を推進するため、毎年、北方領土原点の地、根室に訪れています。

姉妹都市黒部市スポーツ交歓団 来根

10月6日、根室市と姉妹都市提携を結んでいる富山県黒部市の水泳愛好者で編成した親善スポーツ交歓団が来根し、根室市温水プールでスポーツ交歓大会が開催されました。

交歓団の皆さんは根室滞在中、二・ホ・ロへも見学に訪れ、説明員の案内で館内を見学し、北方領土問題への認識を深めていました。



都民会議の皆さん。

10月19日、「北方領土の返還を求める都民会議」の教育者会議の皆さん 23名が北方領土視察のため、根室市を訪れました。



二・木・口では、長谷川俊輔根室市長から北方領土問題の経緯や返還要求運動、北方四島交流事業の歴史について説明を受けた後、館内見学と元島民（歯舞群島 多楽島出身）の河田弘登志さんの講話を聴き、次代を担う世代への北方領土問題教育への考察を深めました。



全国都道府県・政令指定都市北方対策主管課長会議



10月3日、内閣府が主催する全国都道府県・政令指定都市北方対策主管課長会議が羅臼町を中心に根室管内で開かれ、北方領土返還運動の担当者 42人が参加しました。

一行は二・木・口へも視察に訪れ、説明員の案内で館内を見学し、北方領土問題についての見識を深めていました。

茨城県守谷市議会の皆さん。

10月4日、茨城県守谷市議会の皆さん 7名が根室市を訪れ、二・木・口を視察しました。

守谷市議会の皆さんには館内に展示された資料をじっくりと見学してまわり、説明員へ色々質問するなど、北方領土問題への関心の高さが伺えました。



宮崎県宮崎市議会の皆さん。



10月10日、宮崎県宮崎市議会の皆さん 5名が行政視察のため根室市を訪れ、二・木・口を視察されました。

二・木・口では、館長から施設の概要について説明を受けた後、続いて元島民（色丹島出身）の中田勇さんから戦前の島での暮らしなどの講話を聴き、説明員の案内で館内を見学しました。

神奈川県民会議の皆さん。

10月23日、神奈川県民会議の皆さん17名が、北方領土視察研修「目で見る北方領土」のため、根室市を訪れ二・木・口を視察しました。



二・木・口では、元島民（色丹島出身）の中田勇さんから島からの引き上げた時の様子など講話を聴いた後、館内を見学しロシア文化ルームでは、マトリョーシカを手に取ってじっくり眺めるなど、ロシア文化の一端にも触っていました。



北海道神道青年協議会 北方領土研修会を開催



北海道神道青年協議会主催の北方領土研修会が二・木・口を会場に、10月23日、24日の2日間にわたって開かれました。

プログラムでは、元島民（抝捉島出身）の鈴木咲子さんと札幌大学の川上淳教授の講話が行われ、参加者は講師の話に真剣に耳を傾け、北方領土に関する見識を深めました。

浜中町文化協会の皆さん。

10月18日、浜中町文化協会の皆さん27名が二・木・口を見学に訪れ、映像で北方四島の自然について知識を深め、その後、館内を見学。説明員からの展示物の説明に耳を傾けながら当時の記憶に思いをはせている方もいました。



北方領土少年少女塾

この事業は、北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会（北隣協）が主催する根室管内の小・中学生に北方領土問題に対する正しい理解と認識をもってもらうことを目的に、平成13年度から毎年実施されています。

生徒たちは、元島民からの講話や、展示室・資料室で説明員の解説に耳を傾け、熱心にメモを取るなど、北方領土問題に対する知識を深めています。

《10月1日 根室市立落石小学校》



《10月9日 別海町立別海中央中学校》



《10月22日 別海町立中春別小学校》



《10月24日 中標津町立中標津東小学校》



《10月25日 中標津町立開陽小学校》



《10月28日 別海町立上西春別小学校》



＜10月31日 中標津町立丸山小学校＞



ニ・ホ・ロ「ロシア料理講座」を開催しました。

10月27日、平成25度第1回「ロシア料理講座」が、ニ・ホ・ロ調理実習室を会場に開催しました。

ニ・ホ・ロでは、北方四島との交流拠点施設として、市民レベルでの交流活動を推進するため「ロシア料理講座」を毎年開催しております。



根室市内在住のロシア語教員である ベリヨズキナ ユーリヤ先生を講師に招き、本場のロシア料理を指導していただきました。



今回のメニューは、ロシアの代表的な料理である「ボルシチ」「ピロシキ」の2品に挑戦！ 根室でも買うことのできる食材を使って作ったロシア料理の出来に、各テーブルから「美味しい！」との声が聞こえ、大変好評の様子でした。参加者はロシア料理を通じて、ロシアの文化・習慣などについて相互理解を深めました。

お知らせ

寄贈されました。

郷土資料のデジタル保存を進める電腦工房の川村俊也（中標津町在住）さんと福原義親（別海町在住）さんから、「セピア色の思い出」（故佐藤精一撮影）のDVDが寄贈されました。

当時、根室市の職員であった佐藤精一氏が8ミリフィルムで撮影した「昭和43年に行われた根室市開基100年記念式典」の様子や、昭和30年代から40年代頃の200カイリ規制前の根室の漁業が盛んだった頃の様子などが5枚に分けて収録されています。

また、「昭和44年度根室市文化祭音楽大会」を記録したCDも一枚収録されており、全6枚組となっています。

11月1日から30日までの期間、二・木・ロ一階ロビーで上映しております。

当時を知る大変貴重な資料となっておりますので、ご来館の際には是非ご覧ください。



はばたく折り鶴 四島返還の祈りを込めて！



釧路市在住の伊勢さんより、折り鶴の寄贈がありました。

この折り鶴は、二・木・ロに来館されるお客様、四島在住のロシア人の方へという伊勢さんのご厚意によるもので、平成18年から度々北方四島交流センターを訪れ、たくさんの折り鶴を寄贈いただいているいます。

中でも昨年から寄贈いただいている尾を引くと羽ばたく折り鶴は、ロシア人の方にも「是非おみやげにほしい」と、人気を集めています。



「二・木・ロ」利用のご案内

■11月から4月末までは、毎週月曜日が休館となります。

開館時間は今までと同様、土日祝日も変わらず開館しております。

